

ホメオパスとして初めての挑戦 尋常性乾癬(じんじょうせいかんせん)改善へ向けて

日本ホメオパシーセンター沖縄読谷 池原悦子(RAH12期卒)

JPHMA認定ホメオパス No.0688

HMA(英国ホメオパシー医学協会)認定ホメオパス No.1590

ZENメソッド修得認定 No.000116

インナー・チャイルドセラピスト認定 No.0116

クライアント

○女性 30代半ば 子供2人(3歳と1歳)

○人となり=頑張り屋、忍耐強い、明るい

○大学卒業後、臨時職やバイトをしながら数年かけ教職免許を取り、教師になる。

仕事ストレスから甲状腺(バセドウ病)悪化。

休職、劇痩せ。

30代に入り結婚、出産。

○現在続けている鍼灸、はちみつ療法と共にホメオパシーで良くなりたい。

主訴

① 甲状腺機能亢進症 (バセドウ病)

② 尋常性疥癬

③ その他気になる事

◆ 疲労困憊

◆ 教職復帰後、仕事と家庭両立の不安

◆ 薬を飲み続ける事の懸念

◆ 物心ついた頃から母の気分のむらに疲れる。

社会人になってからは父の欠点に目が行きイラっとする。

タイムライン

◆自然分娩3300g、母乳

◆8か月～4歳：ワクチン接種

ポリオ、BCG、百日咳、ジフテリア、破傷風、日本脳炎

◆5歳～6歳：水ぼうそう発症、リンパ節炎で5日間入院

◆13歳(中1)：尿検査でひっかかる、14歳(中2)初潮

◆中高校：姉と不仲、17歳：母方祖母死去

◆19歳(大学1年)：姉とアパート暮らし。大学に軍用ヘリ墜落

◆20歳(大学2年)：円形脱毛、姉：うつ病発症

◆22歳(大4)：母方祖父死去、教育実習、膀胱炎→腎盂炎

◆23歳(社会人1年)：引っ越し、卵巣嚢腫(多分良性)、疥癬

- ◆24～26歳：引っ越し、県庁非常勤、中学校臨時初担任
- ◆27～30歳：教え子と友人の死にショック、バセドウ病発症し仕事を辞め療養。
教員採用試験勉強。父方祖父母死去。
教員採用試験合格
- ◆31～32歳：初任者研修でバセドウ病悪化、円形脱毛。
主任を任され疲労困憊。
- ◆33歳：引越し、文科省指定研究授業、バセドウ病悪化、入籍
- ◆34歳：バセドウ病悪化3か月休職、結婚式、腎盂腎炎、妊娠、
妊娠糖尿病発症
- ◆35歳：初出産（促進剤、緊急帝王切開）、バセドウ病再発、
産後も血糖値高め

《1回目相談会 2021年(令和3年)6/11(金)》

【TBR】: The Bonninghausen Repertoryで
クライアントの以下症状を選択

○甲状腺、体重減少、だるさ、喉の渴き、
多量の発汗・・・甲状腺関係

○額、赤く、あかぎれ・・・尋常線疥癬関係



その結果、出てきたレメディーのうち
メインにMerc. (マーキュリー = 水銀) を選択

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	8	20	1	3	2	4	1	4	1	4	
2	Merc.	8	20	2	2	3	4	1	2	4	2	
3	Phos.	8	16	1	4	2	1	3	3	1	1	

レメディーの選択 (水を多く飲むので液体レメディー3本)

● 随時① サポート甲状腺・・・**甲状腺の症状に**

+ Merc-sol. (マーキュリーソル = 酸化水銀) LM1

予防接種の影響の排出

+ Tub-b. (タブボバイン = 牛の結核菌) LM2

結核マヤズム傾向 (甲状腺)

+ Spong. (スポンギア = 海綿) LM3

甲状腺の症状

● 随時② サポートPet04・・・**第二子希望、妊娠・出産準備**

+ Merc-sol. LM1

+ Tub - b. LM2

+ Sep. (シーピア = イカ墨) LM3・・・**疲労困憊、疥癬のサポート**



●夜 GM (ジェモエッセンス) チャノキ

出来る人なのに自分を認めてあげられない。
疲労感。妊娠糖尿病



●随時&夜 (粒レメディ)

Emer. (エメラルド) 200C

力不足と言う思いの恐怖解放、負荷過剰から来る消耗や衰弱に

+ Arn. (アーニカ = 西洋うさぎ菊) 30C

+ Op. (オピウム = 芥子) 200C

Arn. + Op.: エメラルドとのコンビネーションで→トラウマに

+ Anh. (アンハロニウム = ペヨーテサボテン) 1M

疲労、衰弱、発汗しやすい、胸と心臓の圧迫感
他者からの支配の受けやすさ

《2回目相談会 2021年(令和3年)10/21(木)》

【変化したこと】

- * 暑がりが減り、喉の渴き無くなる
- * 甲状腺の腫れが小さくなった
- * ひどい疲労感がなくなった
- * 甲状腺外来通院が減った、月1回
- * 薬が朝昼夜各2錠→朝夜各1錠
- * 友人との心の距離が近くなった。

ワクチンの事だけでなく、他の事も以前より踏み込んで話すようになった。
友人たちが自分に話しかけて来た感じがした。
新しい情報が飛び込んでくるようになった。

【変化していないこと&引き続き】

変化なし = 尋常性乾癬

引き続き = 甲状腺

【QX-SCIOからの示唆】

(キューエックス・スキオ)

◆腎臓(弱さ、腎結石、浮腫)

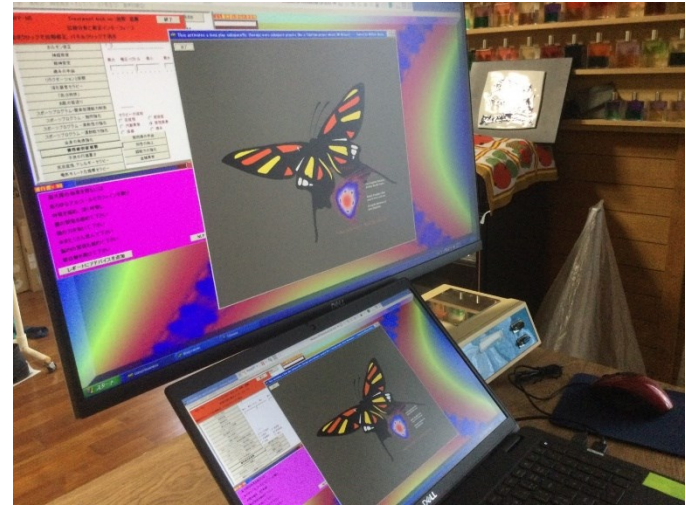


本人談「手指と足首の浮腫みがある」

◆母との関係、トラウマ



本人談: 母親に一人家に置かれた記憶がある。母からは「こんな事する訳ないよ」と言われ、本当なのか夢なのかあやふや。



【TBR】

- 甲状腺、だるさ(甲状腺)
- 額、赤い、あかぎれ(尋常線疥癬)
- +浮腫性の腫れ、手指、足関節(QX示唆&本人から)

【レメディー選択】甲状腺と腎臓のサポートを中心に

●随時①サポート甲状腺

+ Merc-sol.LM2 + Sulf.LM2 + Tub-b.LM3

+ Lyc.LM4

Lyc=甘味(チョコレート)への欲求あり。腎臓の弱りと結石

●随時②サポート腎臓

+ Merc-sol.LM2 + Sulf.LM2 + Tub - b. LM3

+ Rhus.LM4

Rhus. = TBR8位(甲状腺抜けだが)

精神(頑張り屋/外交的、実は内向的でもある/人の目を気にする)

●夜 GMクヌギ・・・炎症、皮膚病の収れん作用
+ Amenoiw-w.6C (あまいわど神社の水)

天岩戸神社の石清水 = アトピーや帯状疱疹

+ Iizun-w.6C (いはずなやま)

飯縄山の水 = 体・心・魂のどれか必要な力が
出てくる



●随時&夜(粒)

Horn. (ホーンビーン = 西洋しで) 200C

+ Thym-g. (サイマス・グランド = 胸腺) 30C

+ Lac-h. (ラック・ヒューマナム = 母乳) 30C

(↑)トリプルで皮膚疾患と心臓疾患 / 幼少期トラウマ / 母への恋慕

+ Hydrang. (ハイドレンジャ = あじさい) 200C

腎サポート

《3回目相談会 2022年(令和4年)8/5(金)》

【変化】

- * 浮腫み改善
- * 妊娠糖尿病数値が第一子妊娠時より現在(第二子妊娠時)が低くなった。200→160
- * 水を欲する量や回数普通に
- * 第二子出産9/6(火)予定
- * 尋常性乾癬、1月と8月比較でだいぶ変化(しかしまだ完治とは言えない、まだまだ)

【尋常性乾癬1月、8月比較写真】





【変化していないこと&引き続きの主訴】

- * 尋常性乾癬(引き続き)
- * 甲状腺通院は月1回継続
- * おならが臭い
- * 腰痛、元々腰が弱い
- * 妊娠初期から頻尿。夜3～4回トイレ寝不足。1日20回トイレへ。
- * 中学生の頃から尿検査タンパク+

【TBR】

- 甲状腺
- 毛髪の生え際、耳の後ろ、赤い、あかぎれ(尋常性乾癬)
- 頻繁な排尿、過剰な
- 腰部、内部が殴られたような

【今回の特徴】

- 症状多いため、基調(好転悪化)省いた。
症状に注目した=腎臓、甲状腺、尋常性乾癬
- 症状発症の順序について
最初:中学生の頃タンパク尿(腎臓)
↓
大人になり尋常性乾癬と甲状腺が殆ど同時期に起こった

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Merc.	8	19	2		1	4	2	4	3	1	2
2	Sep.	8	17		3	2	1	4	1	1	3	2
3	Lyc.	8	17	1		3	3	3	2	1	3	1
4	Calc.	8	16	2	1	3	1	4	2	1	2	
5	Sulf.	8	16	1		3	1	4	2	2	1	2
6	Rhus.	7	19			1	4	3	4	4	1	2

【レメディーの選択】

今回からコロナVシェディング対策

前回から引き続きレメディー(黄色部分)

● 随時① サポート免疫グレート

+ Sep.6C+Lyc.6C+Rhus.6C

● 随時② サポート腎臓

+ Sep.6C+Lyc.6C+Rhus.6C+Hydrang.

● 朝 GMクスノキ+Calc-s.LM2+Tub-b.LM3

(クスノキ = 肉体面に作用、肉体再生、蘇る力)



●夜 チャノキ+Merc.LM4

(チャノキ=親の価値観で自己主張ができず抑圧した事で病気や体調不良に。
他人からの霊的影響を受けにくくする)



●粒レメディ

サポートCho (腸)

サポートJ (腎)

サポートKho (甲状腺)

サポートSui (脾臓)、

Hydrang. (紫陽花) 30C

《4回目相談会 2022年(令和4年)12/1(木)》

【変化】

第二子出産後、頻尿と腰痛減る

おなら臭さ少し減る／妊娠糖尿病改善

【変化していないこと&引き続きの主訴】

尋常性乾癬悪化／引き続き甲状腺／おなら臭い

新たな症状 = 背中の痛み

【TBR】

○甲状腺

○尋常性乾癬 = 毛髪の生え際、耳の後ろ、あかぎれ

○新たな症状 = 背中全般、痛み、肩甲骨、力が入らない、立っている事から悪化する

【レメディーの選択】

(寅子先生新メソッド 2022年12/10以降マヤズムレメディーを外す。)
引き続きコロナVシェディング対策

●随時① サポート免疫グレート + Sep LM05
免疫 育児疲労

●随時② サポート腸内細菌 + 528Hz.30C
血液の汚れと弱さ改善 DNA修復
腸内環境を整備
おならの改善

●朝① Φラパ(ゴボウ)・・・皮膚湿疹、蕁麻疹(じんましん)

+Calc.LM3+Kali-s.9X・・・2週間

TBR1位

↓
(ケーライソーパー硫酸カリウム)



「リンク～ホメオパシーを用いた癒しの方法 腸内ノズドに焦点を当てて」

ドリス・ボーション著／北川むつ子翻訳／182頁から

(1) なかなか治らない尋常性乾癬へのアプローチとして星座からレメディを絞ってみた。

(2) 土の星座(おとめ座)だが不毛地。土の星座性格は・・・秩序厳守／細部に気を配る／現実主義者／完璧主義者→クライアント

(3) おとめ座と関係深い臓器 = 腸

(4) 皮膚症状: 皮膚再生を助ける

その後朝②へ

●朝② 薬の影響の排泄

Aen-D(亜鉛化軟膏)30C・・・好転反応あれば①へ戻る

●夜 MT)エリゲロン(キク科ハルジオンやヒメジョオンの仲間)

+ Sep LM05 +Merc 12X

エリゲロン=糖尿病予防、浮腫改善、利尿作用

Merc. TBR3位、薬の影響の排泄

●粒レメデイ

Hydrang.(紫陽花)30C

サポート免疫

サポート内分泌

《5回目相談会 2023年(令和5年)5/1(月)》

【改善】

尋常性乾癬=額の部分が改善
おなら臭いのが減った

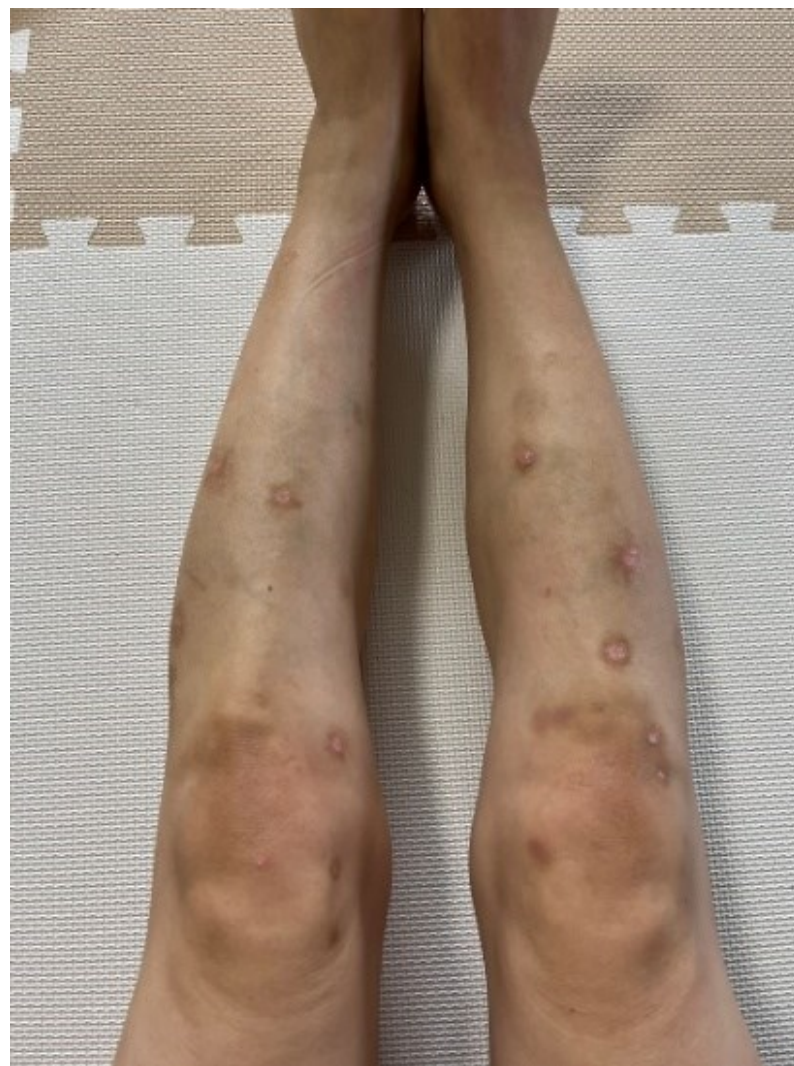
【変化していないこと】

尋常性乾癬(耳の裏側)
引き続き甲状腺
元々歯がもろく虫歯多い

【新たな症状】

下肢(特に膝から下)に湿疹様の吹き出物(写真参照)





【TBR】

甲状腺、額の発疹、耳の後ろ、皮膚の落屑、脚、赤い(紅班)、掻いている間に>(好転)、薄い赤(ピンク)の染み、虫歯

順位	レメディー	出現回数	療效合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Phos.	9	19	1	3	1	3	2	1	4	1	3
2	Bell.	8	22	1	2	3	4	3	4	1		4
3	Calc.	8	20	2	2	3	1	4	1	4		3
4	Sulf.	8	19	1	4	3	2	3	1	3		2
5	Sil.	8	18	1	2	3	2	4	1		3	2
6	Merc.	8	18	2	1	1	2	3	4	2		3

【レメディー選択】

新たなレメディーとして

Phos. (フォフフォラス = 燐) & Calc. (カルカーブ = 牡蠣の殻) → 掻いて好転、虫歯

- 随時① サポート免疫グレート+Bell. (ベラドンナ = 西洋ハシドコロ) LM6
免疫グレート = 改善度が高いので続行
Bell. = TBR 2位、脚、落屑(らくせつ)、赤い染み、虫歯
- 随時② サポート霊性+528Hz.30C
QX示唆 = 霊障、霊的
528Hz = ヒーリング引き続き
- 随時③ サポート蟲(むし): 口腔、家、外で
恐れ・悲しみ・インナーチャイルド・感情の溜りに集まる蟲を供養する。
霊障、霊的圧迫の軽減
- 朝① クレティーガス(山査子 = さんざし)・・・QX示唆 = 心臓循環の悪さ
+Phos.LM6・・・TBR1位(欠け無し)
+Calc-s.LM5+Sil.12X・・・TBR上位

●朝②粒Ana-C-HD (麻酔コンビ) 30C+An-Drop-HD (全身麻酔) 30C
(2回とも帝王切開、麻酔使用、薬の影響の排出)

●夜 Φエリゲロン+Bell.LM6+Merc.12X
(引き続き。糖尿病予防、浮腫、利尿作用に
Bell.= TBR2位/Merc.TBR3位、薬の影響排出)

●粒適宜
サポート腎臓、サポート肝臓胆のう、サポート甲状腺、サポート脾臓
サポート般若心経
(臓器のサポート、霊障祓い)

【補足】夫、子供(長女、次女)に簡単なサポートテイクチャー+レメディを出した。どう変化しているか次の相談会が楽しみ。

結果と考察

①結核傾向の家系(母方)

- 母方叔父(長男):過去バセドウ病発症、劇痩せ、薬治療。
- 母方叔父(三男):甲状腺障害の有無は確認していないが、急に痩せる時がある。
- 母方叔父(次男):甲状腺浮腫、この15年程前からホメオパシー。浮腫、小さいままで要観察が続く。病院でのリュウマチ診断はないが、数年前の健康相談時、リュウマチ風の骨の変形(手、下肢、腕等)が分かった。
- 母方祖母:数十年(30~40年)リュウマチを患った(故人)
- 母方祖父:肺気腫→肺がん(故人)

②5回目相談会から下肢に新たな症状。

「**結節性痒疹(けっせつせいようしん)かも**」との事(クライアント自ら調べた)。

痒疹(ようしん)とは

強い痒(かゆ)みを伴う盛り上がった発疹がいくつも現れる症状。

病院では特に病名を告げられていない。

- ホメオパシーの良さ=慢性は時間がかかるが改善へ。
- 改善プロセスの過程で新たな症状の浮上、玉ねぎ皮をむくように。
- 上から下へ、内から外へ症状がでながら変化、改善。
- 体と心の奥に隠れているもの(症状や思い)を日の光の元に表わして行くこと
↓
その繰り返しを通し変化・改善して行く=クライアントの気づきのカギ。
- 症状は本人と家族の歴史そのものであり、大切な道程。
- これからの長い人生を、健康ですごして行きたい思いがクライアントにあり、他療法(鍼灸、はちみつ療法)と共にホメオパシーを続けてくれる事に感謝。